

## 【八重洲ブックセンターにてベストセラーランキング1位を獲得！】

### 書籍『経営者のための経営するオフィス』

#### コロナ禍だからこそオフィス空間の重要性を見直していただきたい！

時代ごとに変化するニーズを本質から理解し、それに応える事業を多角的に展開する株式会社翔栄クリエイト(本社:東京都新宿区 代表取締役:宇佐神 慎 以下、当社)のビジネスクリエイション事業部、事業部長の河口 英二氏の著書『経営者のための経営するオフィス』が八重洲ブックセンターのベストセラーランキング1位を獲得しました。



本書紹介ページURL : <https://syoue.net/topic/book210222.html>

当社のビジネスクリエイション事業部は、約20年間「空間創り」について取り組んできており、企業の業績向上を目指し、行動科学に基づく空間コンサルティング、オフィスや店舗・学校など働く空間のデザイン（空間の設計）において長年の実績があります。本書では、この経験より得た知見に基づき、河口氏がオフィス空間の有効な活用について紹介しています。2021年2月22日（月）に発売後、八重洲ブックセンターのベストセラーランキング（期間：2月28日から3月6日）にて第1位を獲得しました。



#### <著者 河口氏コメント>

多くの方に読んでいただき大変嬉しいです。「空間を使って業績向上を促す。本当にそんな事ができるのか……」そう思われる方は多いと思います。本書では、実際に空間がきっかけとなり変化した企業の実例を、時系列の物語形式で記しております。「空間を使って業績向上を促す」ことが、ということなのか、それを感じていただきたく思います。そして、社員同士が直接顔を合わせる貴重な場であるオフィスが、テレワーク時代にどのような意味を持つのか、オフィスに何を求めるべきなのか、本書がそれを考えるきっかけになればと思い執筆しました。ぜひ手に取ってみてください。

## <オフィス空間は経営課題を解決する経営資源である>

新型コロナウイルスによりテレワークを導入した企業が増え、テレワークの長期化を見越し、オフィスを縮小させる動きが始まっています。しかし、オフィスは本来、企業を大きく躍進させる力を持っています。そこで、その役割を十分に発揮しているオフィスは非常に少ない現状を踏まえ、本書では、経営者の思い描く理想の姿をいかにオフィス（環境）に落としこむか、そしてどう会社は変わっていくのかを本質とし、オフィスを「単なる出勤する場所」ではなく、企業の躍進を促すことができる重要な経営資源であることを掲げています。

本書では、実際に当社にご相談いただいた企業の経営陣の方々に登場いただき、経営者の思い描く“あるべき姿”をオフィスに落とし込み、社風を変えた事例を紹介しています。また、日本での行動経済学者の第一人者である元明治大学情報コミュニケーション学部の友野典男先生にもご登場いただき、『経営者が望む方向に会社の変化を促すオフィス』がどのように企業の躍進に働きかけ、また、企業がどう変わっていくのか、その一端もご紹介しています。

## <概要>

### ■ 第1章「事例に学ぶ」経営者の思い描く、“あるべき姿”をオフィスに落としこみ、社風を変える

お客様である企業経営者と著者の両視点から、空間がきっかけで変わった3社の事例を紹介しています。

#### <事例>

- ・社員が「帰ってきたくなる場所」にオフィスをつくりあげた事例
- ・オフィス空間を変えたことで負のスパイラルから脱却した事例
- ・女性が生き生き働く会社へ変化していった事例

### ■ 第2章「常識を疑う」オフィス空間を見直して経営課題を解決する14カ条

具体的なレイアウトや内装のテクニックの話はできません！1,000社を超えるオフィスを訪問し、その実態を見てきた経験より、空間創りを考える上で経営課題を解決する秘訣を経営者が陥りがちな落とし穴とともに徹底解説していきます。

- ・空間を投資と考えないと、ジャッジを間違えますよ！
- ・社員アンケートは取らない方が良い！
- ・レイアウトより、幹部社員への説明の仕方が大事？！

など、経営視点でのオフィス創りのポイントをまとめています。

### ■ 第3章「特別対談」行動科学に基づく空間づくり 友野典男先生（明治大学元教授）

日本での行動経済学の第一人者の明治大学元教授の友野先生と特別対談です。人は、どのような影響で行動を変えるのか、そして、それが組織や経営にどのような影響を与えるのか、行動経済学の視点より分析していきます。

### ■ 第4章「これからのオフィス」コロナ禍のオフィスに求めるべきこと

コロナ禍で、オフィスに社員が集まる機会が減るからこそ、その集まったときに何をすることがとても重要です。テレワーク時代に経営資源としてオフィスを活用していくには、どうすべきなのかをまとめています。

## 【著者プロフィール】



### 株式会社翔栄クリエイト

#### 執行役員 ビジネスクリエイション事業部 事業部長 河口 英二 氏

1970年愛知県生まれ。人材サービス会社にてアウトソーシング事業の責任者を務めた後、2009年「空間で業績を上げる」というコンセプトに共感し、翔栄クリエイトに入社。

同年、執行役員および「行動科学に基づく空間創り」を行うビジネスクリエイション事業部事業部長へ就任。以降、自身も数々のプロジェクトに携わり、多数企業の業績向上支援となる空間を手がける。数々のセミナーにも登壇、講演数は450回を超える。

### ■翔栄クリエイト河口の空間創りチャンネル：

<https://www.youtube.com/channel/UC3eOjbw-VQMdf9-QKKI6RQA>

自身もプロジェクトに携わったかわら、450回以上の講演に登壇し、多数企業の業績向上支援となる空間デザインを手がける河口氏のYOUTUBEチャンネルです。経営者・経営層・マネジメント層を対象に様々な角度のノウハウをお伝えします。書籍と併せてぜひご覧ください！

## 【書籍情報】



書籍：経営者のための経営するオフィス

著者：河口 英二（株式会社翔栄クリエイト）

出版社：株式会社ファーストプレス

出版日：2021年2月22日

仕様：B6版、ソフトカバー

ページ数：244ページ

価格：¥1,500（税抜き）

アマゾンURL：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4866480165>

### ■翔栄クリエイト ビジネスクリエイション事業について

**「空間」を活用することで、企業の業績向上を「お手伝い」しています。**

翔栄クリエイトの空間デザインは「働く空間において、社員一人ひとりの意識・無意識に影響を与えることで企業の業績向上を目指す」ことをミッションとしています。

我々はオフィス・商業施設・学校などのあらゆる「働く場」をつくるにあたって、経営者の想いや経営方針・経営課題を徹底的にお聞きして、社員や組織に求める「働く空間」の役割を把握します。そしてその課題解決や目標達成のために、社員一人ひとりの行動を変え、社風（会社）を変え、業績向上につなげる、このステップを逆算して「働くための空間のデザイン」を提案しております。経営者が理想とする会社が見えているのに実現できず、機会損失を招いている企業が多い中、行動経済学、心理学、脳科学の専門家の見地からも理にかなない“人の行動”を大切に考えた、経営者の理想に近づけるための空間ソリューションを提供しております。

## ◆翔栄クワイエットについて

今儲かっていることでは無く、今問題になっていることを、これから儲かりそうなことでは無く、これから問題になりそうなことを解決する事業を多角的に展開しており、現在では10の事業を手掛けています。「真の意味で、時代のニーズに応える事業を行う」という理念を掲げ、健康、環境、経済など、分野にとらわれず真のニーズに挑戦している企業です。

## ◆会社概要

- 会社 : 株式会社翔栄クワイエット  
代表 : 代表取締役 宇佐神 慎(うさみ まこと)  
本社 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-8-1 新宿ビルディング 1階  
URL : <https://syouei-corp.net/>  
TEL : 03-6894-2211  
設立 : 1997年8月  
事業 : ○環境を守るための事業(グリーンエネルギー事業部)  
・グリーンエネルギー事業 : 地球温暖化を防ぐ再生可能エネルギーの設計・施工  
・建築設備工事業 : 異常気象に対応可能な建築設備設計・施工  
・海外事業 : グリーンエネルギーの海外展開  
○健康を保つための事業(ライフクリエイション事業部)  
・アグリ事業 : 固定種、在来種、無農薬・無化学肥料の自然栽培農業  
・ピセットプラザ事業 : 安心安全にこだわった食の知識と情報発信、店舗運営  
・ピセットフィット事業 : 食事×運動のパーソナルジム「Be-set fit」の運営  
・ウエルネス事業 : 水素関連製品および災害対策製品の企画・開発・販売  
・デンタル事業 : 3Dデジタル見えないワイヤー矯正システム「ピセットライン」  
○経済を支えるための事業(ビジネスクリエイション事業部)  
・クリエイティブ事業 : 業績を上げるオフィスデザイン・施工  
・ブランディング事業 : IT導入補助金を活用したWebビジネス促進支援・Web研修「Web担」